

令和2年度 指定管理業務 評価票

寝屋川公園	【指定管理者】 寝屋川公園指定管理グループ	【指定期間】 平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日	【所管課】 枚方土木事務所 都市みどり課
--------------	--------------------------	---------------------------------	-------------------------

【管理状況(概観)】
 ○コロナ禍で事業の実施に制限がある中、落枝が予想される危険枝の撤去など初期対応をはじめ樹木の健全育成など、適切に植物管理を実施した。
 ○多様な参加団体と、新たな発想で自由に意見を交わせるため、「地域連絡協議会」を「公園活性化協議会」に名称変更して、意見交換を実施した。
 ○緊急事態宣言期間中の施設閉鎖に合わせて、陸上競技場等の有料施設の芝生修復を図り、機能回復の改善を図った。
 ○利用者満足度調査の全体的な満足度については良好であり、財政基盤および管理体制についても管理業務を遂行する上で問題は見られなかった。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【寝屋川公園】 評価委員会の指摘・提言
I 提案の履行状況に関する項目						
(1)施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(2)平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果	公園利用者の利便性の向上がなされたか(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。) ※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。 来園者数の確認。 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を適切に実施した。ただし、寝屋川公園フェスティバルなどイベント関連については、緊急事態宣言の発令に伴い、一部、実施されていない。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を適切に実施した。ただし、寝屋川公園フェスティバルなどイベント関連については、緊急事態宣言の発令に伴い、一部、実施されていない。	A	施設所管課評価は適正である。
	収益事業の実施状況(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理事務所の更衣室のコインロッカーを継続して設置した。 ・管理事務所とクラブハウスにアイスクリームと飲料自販機を継続して設置した。 ・昨年度開催したキッズバイクの大会については、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、開催を見送った。 ・新型コロナウイルス感染症拡大対策を講じたうえで、テニススクール及びトーナメントを企画運営した。 ・有料BBQ事業については、事業者会を立ち上げて運営する方針とし、令和3年度からの運営開始を目指して調整中。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コインロッカー利用は少ない状況であるが、アンケートで求められていた売店機能に代わるアイスクリーム及び飲料販売は利用者により好評を得ている。 ・適切な新型コロナウイルス感染症拡大対策を取り、問題なくテニススクール及びトーナメントを運営できた。 	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。 ただし、応募時に提案された有料BBQ事業及びケータリングカー営業については、早急に運営方針を決め公募できるよう、準備を進め、事業実施実現を目指すことを期待する。	A	施設所管課評価は適正である。 飲食サービス提供の提案については、早期に実施される必要がある。
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか(頻度・時期及び技術についての確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き施工効率の良い乗用草刈り機の併用により、利用が多い区域の除草回数を増やした。 ・樹木管理では、景観形成、樹木の健全育成、来園者の安全性のみならず公園内公道の走行車両および駐車場の安全にも配慮して落枝が予想される危険枝の撤去などに努めた。 ・法面花壇の再生についてはワークショップの方向性を踏まえ、彩り花壇には球根類を中心に500株、第1野球場西側のり面ではツルニチニチソウを350株植栽した。 ・花壇ボランティア「はなかずき」と協働管理している5箇所の花壇および直営管理の8花壇は5月と11月の年2回植替えをし、花殻摘みや除草、灌水などのメンテナンスを継続的に行った。 ・園内の空きスペースでは昨年同様シャクナゲなど花木のスポット植栽を継続して行い、魅力アップや景観づくりに努めた。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細やかな除草や花の植栽により、良好な景観の維持と快適な利用環境を提供することができた。 	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。 ただし、植物管理に関する見解には一部疑問が残る。より具体的な計画を持って行ってほしい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		【寝屋川公園】 評価委員会の指摘・提言	
			評価 (S~C)	評価 (S~C)		
(4)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	園内清掃について、良好な管理を行ったか(頻度・時期及び技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか(頻度および技術について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期及び技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取組について応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	利用者の安全確保対策の具体的方策(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
危機管理体制(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。	
(5)府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	新型コロナウイルス感染症に対する対応を適切に実施できたか(感染拡大防止に向けた対策の実施、府民への周知が適切なタイミング・手法で実施されたか)。	国や各種業界団体が示す感染拡大予防ガイドラインに沿い、感染拡大防止に向けた対応を適切に実施した。	A	国や各種業界団体が示す感染拡大予防ガイドラインに沿い、感染拡大防止に向けた対応を適切に実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1)利用者満足度調査等	アンケート結果はどうか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	【実績】 ・春、秋の2回、各200部のアンケート調査を実施し回収済み。 ・全般的な満足度は1.3と高い評価であった。 ・「ゴミ清掃」「職員への対応」は1.4、「樹木手入れ」「草刈り」「花壇」は1.3と高い評価であった。 ・一方、「売店」は-0.2、「イベント数」は0.4、「HP、イベント案内」は0.6と低い評価であった。 【自己評価】 ・アンケート結果の「全般的な満足度」が1.3であったことから、自己評価は「A」とした。 ・売店についての不満が多かったため、現在、管理事務所とクラブハウス内に設置している自販機の台数や販売品目の見直しや、噴水稼働時期など多くの来園者数が見込める時期でのキッチンカーの出店を検討する。 ・また、イベントの種類や数についても、他項目に比べて「不満」「やや不満」の回答が多かったことから、今後は屋外イベントを中心に、適切な感染症対策を講じることができるイベントを積極的に企画、開催する。	A	引き続き、サービス「売店」などの低評価項目についても取組みを進め、公園利用者の満足度向上を図ってみたい。	A	総合的な満足度は概ね良好であり、適切な維持管理が行われている。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取組を行ったか。	【実績】 ・園内に売店が少ないため、不便を感じている方が多いことから、建物内自販機の設置を継続して行った。イベント時の臨時売店の設置を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベントそのものが中止となったほか、対面での物品販売の感染リスクを鑑み、今年度の出店は見合わせた。 ・HP及びイベント案内についてやや不満が多かったことから、HPから見ることのできるTwitter、Facebook等のSNSを積極的に更新し、リアルタイムでの情報発信に努めた。近隣小中学校への広報紙の持ち込みを継続的に予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、今年度の広報紙の持ち込みは見合わせた。 【自己評価】 ・臨時売店は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で出店できなかったが、自販機販売は継続して設置しサービスに努めることができた。 ・TwitterやFacebookを用いてイベントや駐車場の満車情報等を積極的に発信することができた。	A	前年度のアンケート調査に対して、売店サービスが、依然として不満が多い。利用者ニーズに即した検討として、自販機の台数や販売品目の見直し検討など、次年度以降の事業計画等への反映に期待したい。	A	前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のため適切に取り組むを実施している。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		【寝屋川公園】 評価委員会の指摘・提言	
			評価 (S~C)	評価 (S~C)		
(2) 其他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枚方土木事務所と協議のうえ、壁泉を水景施設から修景施設へと変更し、伐採木を活用したイーゼルを設置して、地元自然ボランティアの作品などを展示したほか、壁泉の壁面部には額縁を設置し、寝屋川高校美術部の学生の絵画作品を展示し、コロナ禍の中で散策など新たな生活スタイルに貢献した。また、来園者の反響も大きく、事務所のご意見箱にも好評の声を頂けた。 ・支援学校に協力し、活動場所の提供や生徒の送迎の際の駐車場利用券の発行など活動支援を行った。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元ボランティアや学生の作品の壁泉への展示は特に好評を博しており、当初提案にはない公園の新たな魅力を創出することができた。 ・支援学校への協力では、保護者の方や関係者の理解を得て地域貢献につながっている。 	A	寝屋川高校との連携により、絵画作品の展示を実現したことは、一定評価できる。今後、壁泉の場所が、継続的に絵画が展示され、作品を鑑賞しながら憩える広場として、来園者等に認知されることを期待する。	A	施設所管課評価は適正である。
III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により、利用料金収入及び自主事業収入は予定額を下回っている。なお、施設の閉鎖や催し等の中止に伴い、実態に即して支出計画の見直しを行ったことから、支出超過とはなっていない。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初の収支計画に変更はあったものの、収支バランスを維持できている。 	A	事業実施計画書に沿った適正な予算管理ができています。	A	適切な予算執行である。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画(応募時に示した管理体制を構築したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様式第4号「管理体制計画書」に記載された必須ポスト数、責任者1名、副所長1名、職員1名他を配置している。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必須ポスト数以上の人員を確保し、管理体制や職員計画を構築した。 	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理体制及び職員体制を構築した。	A	/
	必置技術者等の配置(技術者を配置したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「公園管理運営士」の資格を有する所長(総括責任者、運営管理責任者)を配置している。 ・「造園施工管理技士」の資格を有する維持管理責任者を配置している。 ・危険物乙種4類取扱者1名を配置している。 ・電気主任技術者は、その資格を有する技術者を保有している一般財団法人関西電気保安協会に委託している。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画どおり有資格者の配置を行っており、資格に基づいて適正管理を行うことができた。 	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に必置技術者等を配置した。	A	
	労働災害等未然防止のための管理運営(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園スタッフが軽トラックに竹を積んで走行中に竹を道路に散乱させバイクが横転する事故が発生した。安全ミーティング及び積荷の固縛方法等の安全教育を徹底し、再発防止に努めた。 ・第1駐車場に駐車中の車に枯れ枝が落下し車両を破損させる事故が発生した。同様の事故が起らないよう植物管理責任者による緑の安全パトロールを毎月実施するほか、巡視員による樹木重点点検、駐車場係員による目視点検など異なる目で重層的に点検する体制を構築した。 ・事故事例等の情報を共有し朝礼やミーティング時に注意喚起を促した。 ・除草作業中の飛び石による車両破損が発生したため、除草作業前に連絡する、境界フェンスに飛散防止シートを設置するなどの再発防止策を講じた。また植物管理に携わる従業員とミーティングを実施し、作業の安全確認、指導を実施した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公衆災害が発生したことを重く受け止め全従業員に対し、安全について、より高い意識を持って取り組むよう徹底を図る。 	B	安全管理上で、 危険予知意識が不足 していたり、 安全な作業方法の確認が不十分 だったため、 公衆災害が発生 した。 ・除草作業での 飛び石防止対策 や、 伐採作業における適切な伐採の運搬など作業方法の見直し を行い、 さらなる安全教育を徹底 し、総合的な事故防止策を講じること。	B	
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況(経営状況に問題は無いのか。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍による事業収入の落ち込みはあったが、経費削減に努め、指定管理業務の継続に大きな支障を及ぼすことを回避できる見込みである。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大幅に事業収入は落ち込んだが、これまでの経験を活かして、合理的、効率的な業務運営により、指定管理業務を継続できている。 	A	特に問題は見当たらない。	A	構成団体の財政状態は良好である。